

平成17年度 いいたて在宅介護支援センター事業報告書

1. 基本方針について

相談者の範囲を要介護者に限定することなく、広く生活問題を有している要援護者に対して積極的に相談援助を行い、ニーズに対応した各種保健福祉サービスが総合的に受けられるよう調整を図るとともに、地域のさまざまな関係者のネットワークにより、介護予防マネジメントの機能を担うべく啓発、啓蒙を図ってきました。

2. 相談窓口

- ・通常受付 月～土曜日8:30～17:30
- ・24時間体制で実施
(日曜・祝日及び時間外の電話受付を携帯電話に転送で対応)

3. 介護用品展示

約200点(ギャッチベッド、車椅子、オムツ、介護用食器等他)

4. 事業内容

① 家族介護者支援事業(家族介護教室)

平成17年度の家族介護教室は、「足指・爪ケア事業」とタイアップした形をとり、各地区単位により開催しています。日時・開催場所・内容をできるだけ希望に応じて対応しています。内容については、「介護保険制度のしくみとサービス事業所の紹介」・「介護予防(足指・爪ケアについて)」・足指力測定・「認知症予防」を中心に実施しました。また、体験型については、高齢者の食べやすい食事作りやレクレーションを体験することによって、より高齢者を身近に感じ取ってもらうことを目的に実施致しました。

○ 家族介護教室の開催日と人数等

各地区巡回型

開催日	曜日	対象者	参加人数(内、男性)
平成17年5月27日	金	深谷老人クラブ	29人(6)
平成17年6月28日	火	飯樋町老人クラブ	37人(14)
平成17年7月26日	火	二枚橋・須萱老人クラブ	24人(6)
平成17年8月11日	木	小宮老人クラブ	25人(4)
平成17年9月14日	水	比曽老人クラブ	19人(5)
平成17年10月20日	木	蕨平老人クラブ	22人(6)
平成17年10月23日	日	草野七福第1.2老人クラブ	27人(3)
平成17年11月24日	木	長泥老人クラブ	15人(3)
合計			198人(47)

体験型(小学生)

開催日	曜日	対象者	参加人数(男性)
平成17年6月18日	土	草野小学校4・5・6年生	16人(8)
平成17年7月2日	土	臼石小学校4・5・6年生	13人(5)
平成17年7月16日	土	飯樋小学校4・5・6年生	16人(12)
合計			45人(25)

学校訪問型

開催日	曜日	対象者	参加人数（男性）
平成17年9月6日	火	飯館分校2年生（生活福祉コース）	12人（5）

平成17年度介護教室 開催総数 12回 参加延べ人数 255人（うち男性77名）

② 家族介護者交流事業（介護者の集い）

平成17年度の介護者交流事業は、2回開催致しました。

事業を行うにあたり、対象者（要介護4・5の方を介護している方）36名全員へ実施時期の調査を行い、一泊・日帰りとの希望を取り入れ、今年度は飯坂温泉一泊と宿泊体験館「きこり」の日帰りとを利用し計2回の開催となりました。

内容としては、介護者のリフレッシュを目的としているため、ゆったりと過ごして頂く日程を組みました。介護相談や相互の意見交換、その後は食事・入浴・談話を楽しまれました。

開催日	曜日	場 所	参加人数（内容等）	
平成17年11月10日～ 11日	木・金	飯坂温泉（花水館） 一泊	6名	改正介護保険制度の説明 及び介護相談
平成18年1月29日	日	宿泊体験館きこり 日帰り	8名	改正介護保険制度の説明 及び介護相談

・結 果

介護の不安や悩みなどを共有する仲間たちと交流することによって、介護に対する意識が改善されたとの報告がありました。

また、ほんのひと時ではあるが、日頃の介護から離れ、気分転換となり、解散時には晴れやかな笑顔が伺えました。「日頃の介護疲れが飛んで行った」「また明日から頑張れる」「オムツ券の補助は助かる」「少しくらいの自己負担があっても参加したい」「皆が同じ境遇なので気軽に話ができる」などの話が出て、今後の介護を行ってゆくための糧となってくれたものと思います。

・課 題

参加対象者が36名の中での14名（39%、昨年度47%）の参加でした。今後、開催回数を増やす等気軽に参加しやすいよう工夫した開催を目指します。

③ 家族介護用品給付事業

要介護3、4、5の在宅介護の方を対象に介護用食器及び紙オムツの給付をしています。介護用食器については、1年間10,000円を限度に、紙オムツについては月額4,000円を限度に給付をしました。

給付内容	給付月	利用者数	給付金額	実利用対象者数	
紙おむつ	4月	1人	12,000円	45	増減
	5月	17人	138,000円	48	3
	6月	12人	70,000円	53	5
	7月	25人	222,000円	50	△3
	8月	34人	329,000円	50	0
	9月	17人	100,000円	50	0
	10月	28人	196,000円	50	0
	11月	18人	133,000円	50	0
	12月	17人	168,000円	50	0
	1月	27人	287,000円	46	△4
	2月	17人	149,000円	48	2
	3月	36人	319,000円	51	3
合計	延べ	249人	2,123,000円	6	

・結果

平成17年度においては、介護用食器の申請は無く、紙オムツについては、村内各販売店のご協力により、円滑なクーポン券利用が行われました。

課題であった入院中・入所中・死亡後のクーポン券利用への対応においては、「クーポン券利用の留意点」の周知に努め、また、介護認定期間内において3ヶ月分ずつ発行し、利用の適正化に努めました。

・課題

安易な介護用品の給付により、本人の自立度を下げることの無いよう、給付決定に当たっては、地域ケア会議において、十分な検討を行う必要があると思われます。

④ 地域ケア会議

介護予防・生活支援の観点から、効果的なサービスを総合調整する機能を有する「地域ケア会議」を開催しました。

会議メンバーは、在宅介護支援センター、訪問介護事業所、通所介護事業所、診療所看護師、飯舘村公民館、飯舘村保健福祉課、社会福祉協議会の幅広い分野からなる13名の構成で検討を行ないました。

平成17年度 開催回数：12回

ケース検討件数	114件
---------	------

検討内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護用品給付	46	6	5	2	1	2	1	0	0	0	2	3	68
ふとん乾燥消毒	0	0	0	6	3	0	0	0	0	0	0	0	9
老人日常生活用具給付等	0	0	5	0	2	0	0	1	1	0	1	1	11
高齢者快適住まいづくり助成	2	2	1	2	0	0	0	0	2	0	1	1	11
配食サービス	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0	2	0	6

解決困難ケース 検討	0	0	2	2	0	1	1	0	1	0	2	0	9
計	48	8	15	12	7	3	2	2	4	0	8	5	114

・結 果

様々な要援護者のニーズに対し、各種の保健・福祉サービスなど社会資源を最大限に活用し、自立した生活が送れるよう援助ができました。また、生活困難な状態に陥っていると思われるケースについても対応してきました。

・課 題

援助が必要と思われるも本人や家族からのニーズが出されず、問題を問題と考えていないケースや隠れている問題ケースの発見・対応について検討が必要と思われる。

⑤ 各種申請代行

一人暮らし高齢者及び高齢者夫婦世帯等、緊急通報装置の設置が必要と思われる世帯へ、緊急通報装置の申請代行を行っています。

介護予防対策事業として住宅改修の申請代行及びアドバイスをしています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
老人日常生活用具給付等	0	0	5	0	2	1	0	1	1	0	1	1	12
高齢者快適住まいづくり助成	2	2	0	1	1	0	0	0	1	0	1	1	9

・結 果

住宅改修については、事前に相談のあったケースにほぼ対応できました。ご利用者の介護保険制度や高齢者快適住まい助成事業への理解も進み、工事事業者もスムーズな手続きが行われるようになりました。

・課 題

介護予防の観点から、必要性の見極めと、適切なアドバイスを行って行くことが大切である。

⑥ ふとん乾燥消毒事業

ふとんや毛布などの寝具類を洗濯する・乾すといった衛生管理が困難で、介護保険認定4・5に認定された方に対して、洗濯および乾燥・消毒のサービスを行いました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
希望件数	0	0	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	10
実施件数	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	4

・結 果 ・ 課 題

村内要介護認定4・5の方の家庭に、サービス内容を説明・利用を勧めてきた。対象となる方約36名のほとんどの方が介護保険制度のサービス等により、ベッドおよびその付属品をレンタルされていることや、利用希望はしたものの入院などにより対象外となったりしましたが、前年度実績1件でしたが、17年度は4件の実施となることが出来ました。

⑦ 介護者の会支援

在宅介護の主たる介護者が中心となって活動し、在宅介護に関わる者、関心を持つ者が共に語り合い、情報交換・相互支援の活動を通し、関係者との連携を図り、地域福祉の向上を目指すことを目的にした団体への支援を行いました。

会員数 16 名

勉強会並びに交流会の実施

開催日	曜日	場 所	参加人数（内容等）	
平成 17 年 11 月 3 日	木	福島市コラッセ福島	11 名	講演「にんげんってね・・・」 講師 早川 一光

⑧ サービス満足度調査

ケアマネジメントの効果並びに福祉サービス利用における満足度及びご利用者や家族からの要望などを把握するため、いいたて在宅介護支援センター居宅介護支援事業所依頼登録者 188 人に、サービス利用に関してのアンケート調査を行いました。

	質 問 内 容	十分	まあ まあ	もう 少し	不満	回 答 なし	合計
1	本人や家族の都合に合わせて訪問してくれていますか	51	17	3	1	10	82
2	本人や家族の病気や身体の状態、困った事などを聞いてくれましたか	47	24	4	2	5	82
3	本人や家族の考えや望んでいる事を、十分に聞いてくれ理解してくれましたか	49	22	4	3	4	82
4	サービスの内容には本人や家族の意向が尊重されていますか	54	14	4	4	6	82
5	サービスを利用する前に契約書や重要事項説明書について十分な説明がありましたか	66	11	3	0	2	82
6	自己負担額、保険以外のサービスの利用料金、キャンセル料について説明はありましたか	47	21	7	1	6	82
7	本人の状況を常に把握したうえで、適切なサービスを提供していると思いますか	45	27	2	2	6	82
8	苦情や相談をよく聞き、サービス改善に結びつけるなど対応してくれました	36	34	2	1	9	82
9	ケアマネージャーから、サービスを利用してみて何か困った事はないか等、月 1 回以上の訪問はありますか	57	12	7	0	6	82
10	職員が違って、介護の方法や手順は同じでしたか	47	20	6	4	5	82
11	サービスの利用により、介護上の問題が安定または軽減しましたか	32	32	6	3	9	82
12	職員の態度や言葉遣いは礼儀正しいですか	56	19	1	4	2	82
13	健康管理やプライバシーへの配慮がされていますか	45	22	7	1	7	82
14	健康状態の急激な変化など緊急時や事故が発生したときの対応や内容の報告むが家族に速やかに行なわれていますか	49	22	1	0	10	82
15	現在利用しているサービスを友人や知人に紹介したいとおもいますか	思う		思わない			
		71		6		5	82
16	訪問看護サービスが飯舘村にあったら利用したいですか	はい	いいえ	分からない			
		46	4	15		17	82

・結果及び評価

質問の内容に対しまして、あらゆる分野で「満足、まあまあ」と答えられた方が 80% 以上占めることでは、職員一同が頑張っていると評価できると思います。しかし、反面「もう少し、

不満」の評価も10%近くあることは事実であることから、今後、職員一人ひとりがより一層努力しなければならないと感じられます。

また、「もう少し、不満」の中には、サービス利用によって全ての問題が解決できると考えられているご利用者やご家族の方もおられ、サービスの利用については、やはり、ご利用者を含めたご家族の方にも理解して頂くことや協力を得ることも大切であると感じられました。

⑨ 月報集計

平成17年度の通常業務に関する月報を集計しました。

在宅介護に関する電話相談、面接を実施（相談内容：訪問・電話・来所含む）

単位：件

相談内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
アセスメント	27	18	20	18	36	14	12	10	7	13	5	3	183
モニタリング	154	115	116	134	129	157	195	187	112	158	115	52	1,624
認定調査	17	18	20	19	19	27	18	22	20	18	17	25	240
申請代行	6	9	4	7	7	7	3	2	2	3	0	1	51
契約	1	3	0	1	3	2	0	0	0	0	0	0	10
訪問介護	2	10	11	7	2	6	6	7	11	9	9	15	95
訪問入浴	2	0	3	0	0	1	2	4	4	1	2	8	27
訪問看護	0	3	10	8	1	3	9	2	3	6	3	11	59
通所介護	18	11	16	11	12	8	13	8	11	13	12	13	146
短期入所	28	36	27	21	30	32	24	27	31	30	28	31	345
福祉用具・福祉機器	13	12	21	14	13	17	12	3	12	17	11	19	164
住宅改修	1	5	16	10	9	7	5	4	8	1	5	6	77
医療・疾病	1	5	2	3	4	3	5	2	0	1	1	1	28
福祉施設関係	24	16	17	27	21	17	9	12	26	47	31	23	270
介護相談	11	6	10	11	7	10	5	9	4	14	10	18	115
生活問題	1	2	3	0	1	3	1	0	3	0	1	3	18
年金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護用品相談	11	13	5	12	9	3	32	4	0	16	1	17	123
配食サービス	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
その他	6	15	13	19	7	8	18	15	12	6	5	2	126
関係機関	役場												0
	保健所												0
	社協												0
	民協												0
	医療機関												0
	事業所												0
	その他												0
合計	323	297	314	322	310	325	369	319	266	353	256	248	3,702
1ヶ月平均相談数							308.5						

延べ件数	訪 問	来 訪	電 話	合 計
平成17年 4月	266	19	38	323
平成17年 5月	223	21	53	297
平成17年 6月	229	28	57	314
平成17年 7月	260	21	41	322
平成17年 8月	241	30	39	310
平成17年 9月	259	22	44	325
平成17年 10月	302	33	34	369
平成17年 11月	263	17	39	319
平成17年 12月	202	16	48	266
平成18年 1月	267	19	67	353
平成18年 2月	179	22	55	256
平成18年 3月	176	20	52	248
合 計	2,867	268	567	3,702